『2008 年 CISA 試験サンプル問題＆解答・解説集(追加)』にて誤りがありましたので次の通り訂正致します。

領域 5（C5） 情報資産の保護　p.20

誤り（訂正前）	改訂（訂正後）
C5-8　ある会社が、公開鍵基盤(PKI)に基づいてデジタル署名スキームを実施することを決めた。ユーザーの秘密鍵は、コンピュータのハードドライブに保存され、パスワードによって守られる。このアプローチの**最も**重要なリスクは何か？ A. ユーザーの公開鍵を別の人間の公開鍵により置き換えることによるなりすまし B. 別の人間の秘密鍵を偽造することにより、メッセージにデジタル署名で署名をすること C. パスワードが危殆化している場合に、別の人間がユーザーのデジタル署名を使用すること **D.** 別の人間のコンピュータ上の秘密鍵を置き換えることによる偽造	C5-8　ある会社が、公開鍵基盤(PKI)に基づいてデジタル署名スキームを実施することを決めた。ユーザーの秘密鍵は、コンピュータのハードドライブに保存され、パスワードによって守られる。このアプローチの**最も**重要なリスクは何か？ A. パスワードが危殆化している場合に、別の人間がユーザーのデジタル署名を使用すること B. 別の人間の秘密鍵を偽造することにより、メッセージにデジタル署名で署名をすること C. ユーザーの公開鍵を別の人間の公開鍵により置き換えることによるなりすまし D. 別の人間のコンピュータ上の秘密鍵を置き換えることによる偽造

選択肢の A と C が入れ替わります。正解と解説には変更はありません。

サンプル問題　p.39

誤り（訂正前）	改訂（訂正後）
59 ある会社が、公開鍵基盤(PKI)に基づいてデジタル署名スキームを実施することを決めた。ユーザーの秘密鍵は、コンピュータのハードドライブに保存され、パスワードによって守られる。このアプローチの**最も**重要なリスクは何か？ A. ユーザーの公開鍵を別の人間の公開鍵により置き換えることによるなりすまし B. 別の人間の秘密鍵を偽造することにより、メッセージにデジタル署名で署名をすること C. パスワードが危殆化している場合に、別の人間がユーザーのデジタル署名を使用すること **D.** 別の人間のコンピュータ上の秘密鍵を置き換えることによる偽造	59　ある会社が、公開鍵基盤(PKI)に基づいてデジタル署名スキームを実施することを決めた。ユーザーの秘密鍵は、コンピュータのハードドライブに保存され、パスワードによって守られる。このアプローチの**最も**重要なリスクは何か？ A. パスワードが危殆化している場合に、別の人間がユーザーのデジタル署名を使用すること B. 別の人間の秘密鍵を偽造することにより、メッセージにデジタル署名で署名をすること C. ユーザーの公開鍵を別の人間の公開鍵により置き換えることによるなりすまし D. 別の人間のコンピュータ上の秘密鍵を置き換えることによる偽造

選択肢の A と C が入れ替わります。正解と解説には変更はありません。